



YouCanSpeak

で

英語が簡単に話せるようになる！



次の日本語を、瞬時に英語で言えますか？

あれは祖父が建てた家です。

我々は、何が起ころうとも動いてはいけません。

() 言えた

() 言えなかった

< > 文法的に難しい < > どこからどう始めてよいかわからない

< > その他

YouCanSpeak では、最初の段階からこれらの英語が簡単に言えるようになります。

4つのステップを踏むと英語が簡単になります。

ステップ 1. まず次の日本語を英語で言えるようにしましょう。

祖父がその家を建てました。

My grandfather built the house.

言えるようになりましたか？

YouCanSpeak では、2,496 の英文を反応時間 1 秒以内で言えるように仕組みられています。

ステップ 2. 今度は次の日本語を英語で言えるようにしましょう。

祖父が建てた家

the house my grandfather built

言えるようになりましたか？

* この表現は、ステップ 1 . の英語を名詞化したもので、他の文章の名詞と入れ替えることができます。

祖父がその家を建てました。



祖父が建てた家

My grandfather built the house.



the house my grandfather built (これ全体が名詞)

文章の名詞化には全部で 3 5 種類あります。

ステップ 3. では次の日本語を英語で言えるようにしましょう。

あれは**彼女の車**です。

That is **her car**.

言えるようになりましたか？

* この文章の **彼女の車** すなわち **her car** は、名詞なので、他の名詞と入れ替えることができます。

彼女の車

her car

祖父が建てた家

the house my grandfather built

ステップ 4. ステップ 2.と 3.の名詞を入れ替えると次の英語が簡単に言えます。

あれは祖父が建てた家です。

That is **the house my grandfather built.**

言えるようになりましたか？

* この文章は、**her car** と、**the house my grandfather built** が入れ替っただけです。

あれは彼女の車です。

That is **her car.**

あれは祖父が建てた家です。

That is **the house my grandfather built.**

ステップ 4 で、**あれは祖父が建てた家です。** が簡単に言えるようになりましたね。

YouCanSpeak でこのプロセスを繰り返すことにより、ありとあらゆる英語が簡単に言えるようになります。

では 我々は、何が起ころうとも動いてはいけません。を言えるようにして見ましょう。

ステップ 1. まず次の日本語を英語で言えるようにしましょう。

何が起こりますか？

What happens?

言えるようになりましたか？

YouCanSpeak では、苦手な表現でも確実に言えるように仕組みられています。

ステップ 2. 今度は次の日本語を英語で言えるようにしましょう。

何が起ころうとも
whatever happens

言えるようになりましたか？

* この表現は、ステップ 1 . の英語を福詞化したもので、他の文章の副詞と入れ替えることができます。

何が起こりますか？

What happens ?



何が起ころうとも

whatever happens (これ全体が副詞)

文章の副詞化には全部で 13 種類あります。

ステップ 3. では次の日本語を英語で言えるようにしましょう。

我々は**まだ**動いてはいけません。

We must not move **yet**.

言えるようになりましたか？

* この文章の **まだ** すなわち **yet** は、副詞なので、他の副詞と入れ替えることができます。

まだ

yet

何が起ころうとも

whatever happens

ステップ 4. ステップ 2 と 3 の副詞を入れ替えると次の英語が簡単に言えます。

我々は、**何が起ころうとも**動いてはいけません。

We must not move **whatever happens**.

言えるようになりましたか？

* この文章は、**yet** と、**whatever happens** が入れ替っただけです。

我々は、**まだ**動いてはいけません。

We must not move **yet**.

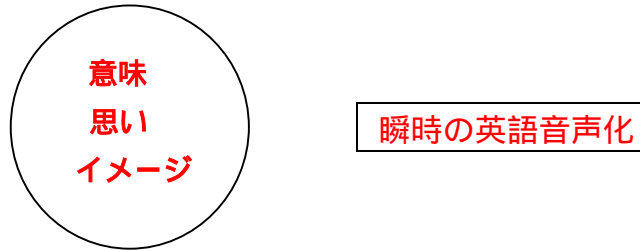
我々は、**何が起ころうとも**動いてはいけません。

We must not move **whatever happens**.

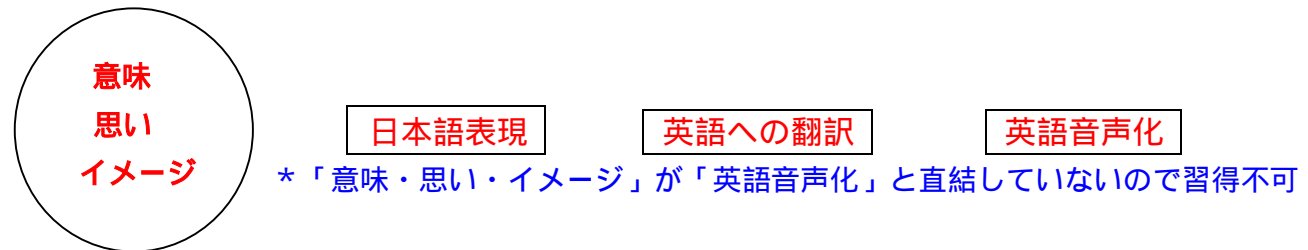
YouCanSpeak でこのプロセスを繰り返すことにより、ありとあらゆる英語が簡単に言えるようになります。

同時通訳 (日 英) vs YouCanSpeak vs 翻訳的練習

Speaking のメカニズム



翻訳的練習



同時通訳 (日 英) & YouCanSpeak のプロセス

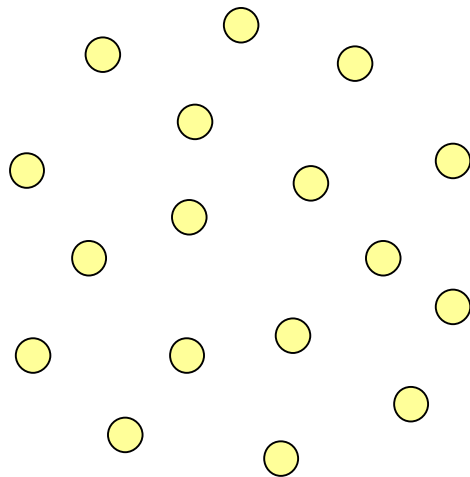


英語発想領域 と 応用力

従来の英会話の学び

目的型・断片的表現の学び

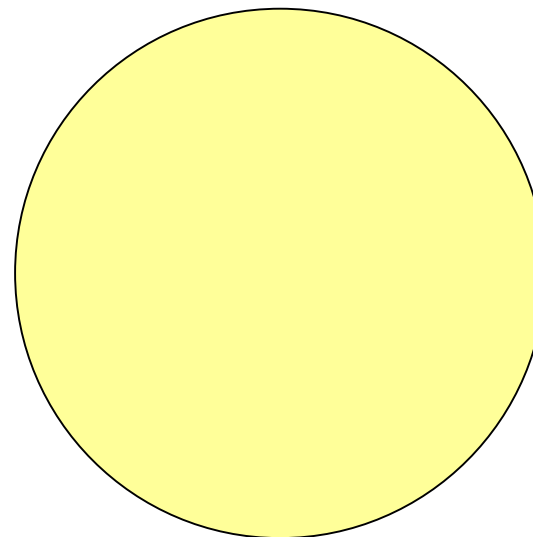
* 適切な場面に遭遇した時のみ使える英語



YouCanSpeak

全領域カバー型・応用力の習得

* 話の展開にいつでもついて行ける英語力



英語全発想領域をカバーする 175 要素の多くの組み合わせを、スパイラル方式で完全習得

反応時間

「反応時間」 = 頭に思い描いた事を英語音声化するまでの所要時間

母国語の場合



1 秒以内

英語音声化

YouCanSpeak の練習プロセス



無制限

7 秒以内

5 秒以内

3 秒以内

1 秒以内 (同時通者レベル)

英語音声化

確実に言えるようになる仕組み

YouCanSpeak では、苦手な英語表現でも確実に言えるように仕組みられています。

習得すべき24コの英語表現（1学習単位）

正確に
言えない
英語表現

正確に言えた英語と言えなかった英語が仕分けされて行く仕組みになっていて、挑戦を繰り返すことにより、それまで言えなかった英語も、確実にスラスラ言えるようになります。

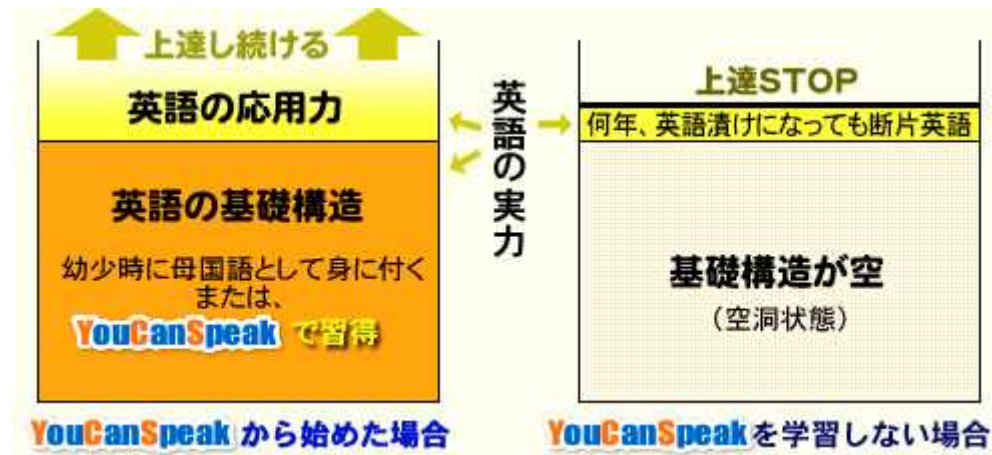
指定秒数内に正確に言えるようになった英語表現

YouCanSpeak で英語ペラペラ START !!

「英語の基礎構造」の習得なしでは、本当に話せるようにはなりません。この「基礎構造」は、幼少期に母国語として身に付きますが、英語が母国語でない人は、13才以降ただ英語漬けになるだけでは脳の中に「基礎構造」は確立されず、又応用英語も身につけません。

その問題を解決するために開発されたのが YouCanSpeak です。

「基礎構造」が確立されていない状態でネイティブスピーカーのレッスン（年額数十万円～）を受けたり、海外語学研修（年間 300 万円）に参加するより、YouCanSpeak (¥59,800)で学ぶ方が遥かに実力がつきます。



英語の応用力：留学・英語圏での生活・ネイティブスピーカーによるレッスン等により蓄積されていく応用英語

幼少期のネイティブのように英語の基礎構造を持つだけで、英語をペラペラ話すことが可能です。さらに英語の応用力を付ける事で英語の実力をより高めていくことができます